

# 令和3年度 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施 (新規事業)

## (つどいの場への積極的な関与) ゆいの関わり

### 【目的】

人生100年時代を見据え、運動、口腔、栄養、社会参加等の観点から、高齢者一人ひとりの状況に応じた保健事業と介護予防を一体的に実施し、高齢者の健康増進を図ることで、自分らしく健やかに安心して過ごせる社会の構築をめざします。

### 【期待される効果】

- ① つどいの場の介護予防活動が活発になり、地域の人と人の交流を促進します。
- ② 生活習慣病の重症化予防や、フレイル予防を強化します。
- ③ 認知症やフレイル状態を早期に発見し、早期に対応します。

### 【事業概要】

地域のつどいの場等を活用し、保健師、管理栄養士、健康運動指導士及びリハビリ等の専門職とサポーターが連携し、次の取組を行います。

- ① 生活習慣や認知症等に関する質問票や体力・口腔機能測定を実施します。
- ② 医療・介護等の情報と「①」のデータに基づき、専門職が測定等の評価の説明と併せて、保健指導等を行います。
- ③ 地域の健康課題の分析に基づき、日頃の活動に具体的な助言を行います。

